

平成 21 年度「豊岡市震災総合防災訓練」実施概要（案）

1 趣 旨

今から 84 年前の大正 14 年 5 月 23 日、円山川河口付近を震源地として北但大震災が発生したことにより、本市は甚大な被害を受け、さらに、平成 16 年の台風 23 号では、大水害に見舞われた。また、兵庫県においては、平成 7 年に阪神・淡路大震災により甚大な被害を受けた。このことから、訓練を実施することにより、過去の災害の経験と教訓をいつまでも忘れず、いつ発生するか分からない災害時において適切な対応を図る能力を養うことを目的とする。なお、今回の訓練については、兵庫県が進める「阪神・淡路大震災 15 周年事業」の一環とする「1.17 を忘れない」地域防災訓練としても位置付けて実施する。

2 訓練想定

- (1) 豊岡市但東町において「震度 6 強」の直下型大地震が発生し、多数の家屋が倒壊するとともに火災も発生し、多数の死傷者など甚大な被害が続発している。なお、冬期の訓練であるため、積雪を想定した除雪・避難路確保なども行う。
- (2) 豊岡市災害対策本部は豊岡市役所本庁 2 F 防災課フロアに、また、但東地域災害対策本部は但東総合支所内に、現地災害対策本部を被害の大きい但東町出合地区内に置く、との想定で訓練を実施する。訓練では、豊岡市災害対策本部、但東地域災害対策本部、現地災害対策本部をいずれも訓練会場内にそれぞれ設置する。

3 実施日時

平成 22 年 1 月 17 日（日）10 時 00 分～12 時 00 分

4 実施場所

豊岡市但東町出合 豊岡市役所但東総合支所及び周辺

5 主 催

豊岡市（兵庫県但馬県民局共催）

6 参加機関（予定）

【国関係】

- (1) 陸上自衛隊第 3 特科隊

【県関係】

- (2) 兵庫県但馬県民局
 (3) 兵庫県消防防災航空隊
 (4) 豊岡南警察署、豊岡北警察署

【市関係】

- (5) 豊岡市（災害対策本部員、各部員、市消防本部）
 (6) 豊岡市但東消防団

【地元地区関係】

- (7) 但東地域自主防災組織（但東区長協議会）

【病院関係】

- (8) 公立豊岡病院

(9) 出石郡医師会

【関係団体】

(10) 豊岡市社会福祉協議会

(11) (株)エフエムたじま

(12) (株)NTT西日本

(13) シンプル車検グループ

(14) 兵庫県自動車整備振興会但馬支部

(15) 兵庫県建設業協会豊岡支部

(16) (株)トヨタ

(17) 豊岡市国際交流協会

約 600 人規模

7 訓練項目 (は、新しい訓練)

主要訓練項目

(1) 各機関の初動対応

(2) 災害対策本部の立ち上げ及び運営

・本庁・総合支所における災害対策本部の立ち上げと本部間の連携

・現地災害対策本部の立ち上げ

(3) 各関係機関の連携

詳細訓練項目

(1) 広い市域の中で、災害が発生した際の本庁・総合支所間の連携（情報・応急活動）

(2) 防災行政無線を利用した市民への情報伝達訓練

(3) 住民避難訓練

(4) 自主防災組織による消火救助救出訓練及び負傷者搬送訓練

(5) 医療関係者による応急救護所設置・運営訓練

(6) NTTによるライフライン復旧訓練

(7) 兵庫県消防防災航空隊ヘリコプターによるヘリテレ画像伝送、情報収集及び負傷者搬送訓練

(8) 兵庫県建設業協会豊岡支部による障害物除去訓練

(9) 兵庫県但馬県民局（災害対策車両）による緊急物資等の搬送訓練

(10) 災害時応援協定に基づく「株式会社トヨタ」による緊急物資搬送訓練

(11) 兵庫県自動車整備振興会但馬支部、シンプル車検グループによる障害物除去訓練

(12) 豊岡市社会福祉協議会による災害時要援護者避難支援訓練

(13) 豊岡市国際交流協会による避難支援訓練

(14) 市水道課による水道応急復旧訓練

(15) 水道災害相互応援協定に基づく但馬他市町による給水訓練

都合により、訓練項目等が変更になる場合があります。